横浜グリーンエクスポ（2027年国際園芸博覧会）概要

令和8年11月18日
東北運輸局長定例記者会見　資料5

位置付け

- **最上位**の国際園芸博覧会（A1）
  ※ A1は、我が国では1990年の国際花と緑の博覧会（大阪市）のみ
- 国際博覧会に関する**条約に基づく認定博覧会**

テーマ・キーワード

- **テーマ：「幸せを創る明日の風景」**
- **地球課題の解決にチャレンジし、新たなグリーン社会の姿を世界に発信**

1都3県で初の万博	**主な来場ターゲット 5千万人**（会場３時間圏）	**70程度**を上回る国・国際機関が参加	
ポストSDGsの価値発信	**16のテーマ型企業出展**	**全国から391の花緑出展**	**1千万株の花緑**

基本事項

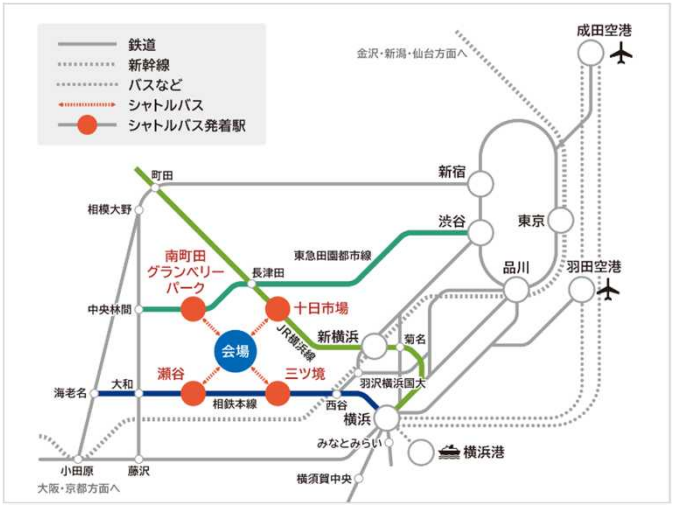
開催場所：**神奈川県横浜市**（旧上瀬谷通信施設の一部）
開催期間：2027年3月19日～9月26日（192日間）
参加者数：1,500万人（**有料来場者数1,000万人以上**）
開催者　：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

入場券価格

※学校団体割引等あり
通期パス、夏パス、夜間券などもご用意しております

大人・1日券　**5,500円**（前売チケット　4,900円）
小人・1日券　1,500円　（前売チケット　1,400円）

会場位置図



近傍４駅よりシャトルバスアクセス（約10~20分）
会場隣接駐車場、パークアンドライド駐車場あり

公式マスコットキャラクター

トゥンクトゥンク



©Expo 2027

「人と地球の自然との新たな関係を育むコミュニケーター」として機運醸成に活躍



【メインガーデン・イメージ（主催事場前）】

詳細はこちらから▼

2027年国際園芸博覧会
公式ホームページ

入場チケット好評販売中
公式WEBサイト

会場計画



テーマ営業出店　4件

テーマに合わせた展示とともに飲食等の提供を実施。

N.　JAグループ　　P．明治グループ
O.　株式会社 丸兆　　Q．山崎製パン 株式会社

国際出展

世界各国の庭園や農・食が集結し、世界各国の園芸文化に触れる。

参加表名のあった国・国際機関
：74カ国・5機関

⇒参加する国・国際機関は、政府目標である70程度を達成

※9月7日時点

Village出展　12件

カーボンニュートラルやネイチャーポジティブなど、新たなグリーン社会実現に向けた　企業による大規模な出展。独創的な展示や体験コンテンツを展開。

A.　東急グループ
B.　株式会社 KTグループ
C.　NTT東日本 株式会社
D.　株式会社 大林組
E.　三菱国際園芸博覧会総合委員会
F.　鹿島建設 株式会社
G.　大和ハウス工業 株式会社
H.　東邦レオ 株式会社
I.　竹中グループ
J.　住友林業 株式会社
K.　相鉄ホールディングス 株式会社
L.　清水建設 株式会社

花・緑出展 391件

花と緑のプロフェッショナルが、庭園や花壇、生け花や盆栽、新品種・希少種など、多種多様な花・緑の作品を出展。

出展内定者：391件（うち、屋外出展　178件、屋内出展（全期間）　21件、屋内出展（短期間）227件
（※屋外出展、屋内出展の重複あり、出展内定者を含む。））